



2012年3月23日発行
通算 第108号

会員だより 4月号

NPO 法人 大田・花とみどりのまちづくり
〒144-0051 大田区西蒲田 7-24-7-203
Tel&Fax. 03-3734-7932 / npoogc@yahoo.co.jp
<http://hanamidori.sakura.ne.jp/>



いよいよ始まる!

平和の森公園

「みどりの縁側」

4月1日(日)10:00~オープン!



3月12日(月)、大森海苔のふるさと館で行ったオープニングスタッフ説明会に20名の会員が集まりました。当日は事業概要をみんなで共有した後、みどりの拠点のイメージを膨らませながら、平和の森の中を歩き、改修中の旧展示室を見学しました。

「ここに本を置くといいネ」
「学校帰りに子どもが寄れる



ように」「散歩をしている保育園児の休憩場所にしてくれたらいいな」「親子で遊べる場に」など、オープン後の「みどりの縁側」を思い思いに描いていました。現場に立つと、アイデアはどんどん浮かんでいきます。



4月1日(日)はオープニングイベント(別紙参照)を開催します。そして4月4日(水)から「みどりの縁側」は開館です。(月・火は休館)まだまだスタッフ募集は続いています。会員の皆様!楽しい縁側になるよう、スタッフとして参加しましょう!!(内田秀子)

みどりの縁側って?

講習会やイベントは都合が合わないと参加できませんが、いつも誰かがいてちょっとした情報をもたらしたりする「みどりの拠点」として、ちょっと気軽に立ち寄ってもらえるイメージを「縁側」というタイトルに込めてみました。毎月、園芸講習会や園芸相談日、苗木の交換会などを行っていきます。また、この場を拠点として、公園内での花壇づくりや樹名板取り付けなどの活動も展開していきます。お楽しみに!

お知らせ

平和の森公園「みどりの縁側」スタッフ 募集!

展示室活用のために、施設開館のための開錠(及び閉館時の施錠)、開館時間中に常駐して来館者への対応等をしていただくスタッフを募集しています。応募される方は活動アンケートにご記入ください。

一大イベント、無事終了！ 3月の活動を報告します♪

環境フォーラム「こんなまちに暮らしたい」～みどりで人をつなぐまち～:3/10(土)(アブリコ展示室)

9回目になる今年は、展示コーナーの参加協力が25団体に増え、それぞれ工夫を凝らした展示がみられました。午前中は、参加協力団体の講師の方々による「みぢかなみどりのきっかけづくり」として、3つのミニ講座が開かれ、講師の巧みな指導やお話し、さらには「あしたば賛歌」の生演奏まで披露され楽しい時が過ぎました。午後からは、グリーンプランおおた推進会議委員長で日本大学教授 島田正文氏が「大田の緑と自然の計画づくり」と題し、大田区緑の基本計画及び大田区環境計画についての基調講演を行いました。続いて六郷用水の会の世話人 三橋昭氏が「みどりのまち歩き」と題して大田区の緑を探訪した報告を行いました。大田区では著しい緑の減少に対し、公共緑地の整備など緑の「量」を増やす施策を進めてきました。量の拡大だけでは単調で画一的な緑の環境になりがちという反省を踏まえた今回の大田区の計画は、従来のみどりの量の拡大に加え、みどりの質を高めようとするものです。すなわち、私たちが暮らしたいと思う街・愛着の持てる街を作るために、水系・地形・植生などの自然を生かし、歴史や文化を取り入れた地域らしさのある景観づくりを目指すものです。そこでの私たちの役割は、そうした緑地に行政と連携し、地域の緑の「質」を高め、愛着の持てる街づくりに参加することだと気付かせてくれる一日となりました。(小澤由美子)



「ガーデニング基礎セミナー・樹木編」

:2/28(火)、3/14(火)(micsおおた)

樹木編の第1回(2/28)、第2回(3/13)は樹木医の神田多さんが再び登場です。テーマは「樹木の不思議な力」(2/28)、「樹木と仲よくなる」(3/13)でした。樹木の能力や構造、生理、生態などあまり目にする事のない能力や内面を紹介していただきました。特に葉・新梢、枝、幹、根等の診断方法はとても役に立ち、剪定等の理想的な樹木管理が少しは理解できたような気持ちになりました。第3回目は3/27に平和の森公園において実際に樹木を観察しながら樹木診断や悪い剪定の見本を示してくれるそうです。楽しみです。平和の森公園は4月から「みどりの縁側」の舞台となる公園です。皆さん、見学を兼ねてどんどん参加しましょう。(阿部敏章)

圃場交流会:3/16(金)

晴天に恵まれ大森南圃場にて久が原圃場との交流会が行われました。いつもは久が原での作業で大森南圃場が初めてという方やその他の会員も含めて28名の参加での交流会になりました。塚本さんから久が原と大森南の作業内容や規模の違いなどの説明のあと圃場内の散策と見学が行われました。梅が咲く中、沢山の樹木に皆興味津々、果樹には実が成る頃が楽しみとか、青葉のころには緑が綺麗でしょうねという声が聞かれました。その後川口さんからオーブナーでの人集めや楽しんでもらうための方法など、また、両方の圃場で同じように良い苗を育てるための注意点など有意義なお話を伺うことができました。



(能登谷三恵子)

ベランダ緑化講習会:3/17(土)(本庁舎2F会議室)



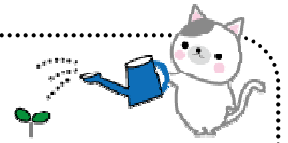
当日は大雨にも関わらず、定員100名のところに約200名の方がおいでになりました。急遽できる限り席を設けましたが、実習を伴う講習のため残念ながら70名の方には帰っていただくこととなってしまいました。野菜の育て方、土の再利用の仕方など大変丁寧で詳しい内容の講習でした。参加者の方からは満足の声がありました。身近なベランダで簡単な野菜や花づくりで緑化が進められることは、楽しみながら区内緑化に取り組める第一歩となることでしょう。

まいた種は5月にはこんなに大きくなります。

(内田秀子)

活動紹介

「ガーデニング 福祉の庭」(続編) ～福祉施設と一緒にみどりのまちづくり～



福祉の庭事業として現在2ヶ所の知的障害者の通所施設で活動しています。ひとつは大森東福祉園で、園庭の畑の作業と花壇、玄関横の花壇も含めた手入れを行っています。23年春から始まったもので、週2回(冬期は1回)1時間5名が活動しています。殺風景だった玄関や園庭に花や野菜が育てられるようになり、団地の方々から声をかけていただいたり、さつまいもの収穫に園生が大喜びだったりと手ごたえを感じています。もうひとつは多摩川の河川敷近くの南六郷福祉園です。施設周囲の花壇の手入れを週1回朝早く8時30分から1時間4名の会員で行っています。21年8月から始まったもので、雑草ですごかった花壇も現在ではきれいに整備され、取材当日は風の強い中、球根の植付けが行われていました。



活動に興味のある方は、福祉の庭担当：荻野までご連絡ください。(荻野博子)



畑の手入れ
(大森東福祉園)

← 球根の植付け(南六郷福祉園)

求む!
人材!

「二十一世紀桜まつり」スタッフ募集!

企画内容：種まき体験コーナー

英字新聞紙でポットを手作りし、ブレンドした土を入れ、種をまきます。年度内最後のイベントです。多くの方々の参加をよろしくお願いいたします。

日時：3/31(土) 10時～15時

スタッフは 8:30 に多摩川ガス橋緑地(キャンオン付) 集合★注意! 集合時間が変更になりました★

(担当: 緑のイベント 堀崎英孝)

「大田区子どもガーデンパーティ」事前準備&当日スタッフ募集!

企画内容：種まき体験コーナー

前準備…4/3(火) 13時30分～
社協4F第2会議室

子どもガーデンパーティ

…4/22(日) 9時～

(スタッフは多摩川大橋緑地集合)

(担当: 緑のイベント 堀崎英孝)

事務局より

◆今回別文書として「役員(理事・監査)の改選について」、「正会員の募集」および「年会費納入のお願い」を同封しています。次年度も会の趣旨にご賛同いただき、ご支援ご協力くださいますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

◆ボランティア保険は、所属するボランティア団体が複数ある場合どこか一団体に加入していれば他の活動でも適用されます。他のボランティア団体に加入されている方は、活動アンケート用紙にて必ず事務局までお申し出ください。

ふたばチームより

強かった冬将軍の後から春ちゃんがチラチラと顔を見せ始めました。

桜の蕾も少しずつ膨らんできました。**2012年春まきの始まりです!** 今回も54名の方が参加してくれます。大森駅前花壇と蒲田西口駅前花壇に植えるための花の種まきです。花壇できれいに咲く日を思い、真剣に取り組みます。皆さま期待してください。(ふたばチーム担当：千葉、益田)

- <今月の同封物> ◆活動アンケート(会員のみ) ◆せせらぎセミナーチラシ ◆正会員募集チラシ
◆大森南圃場日直・当番表(圃場活動登録者) ◆役員改選について ◆すみれ塾・樹木編チラシ
◆ボランティア保険チラシ ◆「みどりの縁側」オープニングチラシ ◆年会費納入のご案内
◆年会費振込用紙 ◆「みどりの縁側」スタッフシフト表(スタッフ登録者)